



三条北ロータリークラブ週報

自分を超えた眼を

Look Beyond Yourself

国際ロータリー会長 ラジェンドラ・K. サブー 第2560地区ガバナー 橋本 力

例会日
1992. 1. 29
累計 No 255
当年 No 30

会長／山上 茂夫

幹事／堀川 正幸

SAA／味方 義一

例会日／火曜日 PM12:30~1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行 事： 新年会 於さどや

出 席： 本日の出席 53名中42名

先週の出席率 53名中51名 96.23%

先週のメークアップ： 1月16日 東京・江北RCへ 中条耕二君

22日 三条RCへ 石川勝行君 笹原勝治君 落合益夫君

本間建雄美君 白崎哲男君 稲田憲治君

高橋彰雄君 芦田義重君

24日 吉田RCへ 加藤 実君

27日 三条南RCへ 江口悟君 中条耕二君

28日 北記帳 稲田憲治君 山本 賢君 佐藤啓策君 外山晴一君

芦田義重君 山上茂夫君 平松利朗君 米山忠俊君

石川勝行君

ビジター： 燕RCより 五十嵐莊一君

三条RCより 日戸平太君 松谷晃吉君 藤田紘一君

三条南RCより 伊藤不二男君 舟久保孝志君

幹事報告： 堀川幹事

なし

卓 話： 「新年会 NOTHING IS IMPOSSIBLE」 長谷川博一

さどやさんにて7時点鐘、例会開始。会長挨拶につづき表彰にうつる。まず5年間皆出席者に記念品の授与。5年間はなかなか出来ることではない。別記の通りである。内藤出席委員長の用意した記念品がまた素晴らしい。大きな額の中にネームプレートとメダルが入っている。記念品が授与された後、ひとりひとり会長と記念撮影。このメダルだが、去年の出席委員長の吉川さんが、北RCクラブに寄贈されたもの。それもただのメダルでなく、英語でひとつのことばが刻印されている。



NOTHING IS IMPOSSIBLE。直訳すれば「不可能なことはなにもない。」ということ吉川前出席委員長が、海外旅行された時に、このことばに深い感銘を受け、その時でなければ求められないと想い数枚購入。そして我クラブに寄贈して下さったというわけである。味わえば、味わうほど素晴らしいことばである。深い意味のあることばだと思う。実際に含蓄のあることばだ。日本のことわざでも同じようなことばがあるようにも思う。内藤出席委員長が考えて下さり、素晴らしい額に入れて下さったので、額としてかざっておけるので、なお良いと思わされた。

つづいて、山上年度の半期皆出席者28名（別記のとおりです。）にもカラーサインペンが記念品としてわたされ、表彰される。

以上で例会をおわり、3階にうつり、親睦委員会の主催による、新年会。会長あいさつにつづき祝宴にうつる。今回の新年会の企画は親睦委員が知恵をしづり、おもしろいことをいろいろ考えてくれた。10分くらいみんなで話しに花をさかせた後、第1ゲームの開始である。

7人をひとつのグループにして6チームにセッティングされている。ひとグループより2人を選ぶ。1人が馬になり、もう1人が騎手になる。騎手になった人は馬になった人の両足をもち、馬になった人はよつんぱいになって両手だけで前進し、約4間くらい離れたゴールに向って、合図とともにかけてゆく。ゴール地点においてある徳利をすぐとなりにおいてあるはかまに早く入れたひとが一着というゲームである。石川選手と梨木選手の決戦にもちこまれ、からくも石川選手、鼻の差で第1位。肉をなんと1Kgの賞品。

第2のゲームは、各チームから選択された6人、何をやらされると思いきや、コップにつがれたビールをストローで早く飲んだひとが勝ちというゲーム。加藤英男選手が1位と思われたが、ものいがついてもう一度。今度も全員で、大ジョッキーのビール早のみ競争。やっぱり、だんぜん早いのが加藤英男選手。ビール20本が賞品。わがチームの本間茂男選手はうまそうにゆっくり飲んでいた。

いよいよ最後、第3ゲーム。賞品はなんと数箱がおかれている。くだもの数万円か。パイナップル、いちご、オレンヂ、リンゴ、ミカン。たしか6箱だったと思う。1位のひとひとりがもらえる本日のメインイベント。親睦委員も考えたものだ。少しぐらいのものでは、うれしがられない。最高級品ばかりを集めたとの事。どんなゲームかと思ったら、残りの人全員で、風せんをふくらませ、早く爆発させた人がチャンピオン。くだものの賞品を全部をもらえるというもの。いよいよスタート。よーいドンでみんな必死になって子供に帰り、一生懸命にふくらます。でもなかなかこわれない。「バーン。」さあ、誰でしょう。なにをかくそう、私（長谷川）でした。いっきに腹からポンプのようにこきざみに息をおくり、ふくらませた。でもわりと小柄な私が、いちばん早いとは、夢にも思わなかった。いっぱいの賞品ありがとうございました。

ゲームは以上で、それから1時間あまり、さどやさんのおいしい手料理を味わいながらしばし、歓談。9時に万才で三三五五、小雨の町に出ていった。楽しく愉快な新年会だった。

町に出て吉川前出席委員長より NOTHING IS IMPOSSIBLE の意味についてうかがい、あらた

めて5年間皆出席でメダルをいただいた方に敬意を表すると共に、私も5年に向って励みたいと思わされた。 NOTHING IS IMPOSSIBLE。 実にいいことばである。それぞれゲームに勝った人も NOTHING IS IMPOSSIBLE であった。

1991~92年度皆出席者表彰

◎5年間皆出席（1986.12.2~91.12.11.26）例会1回～257回

1 芦田 義重 2 平松 利朗 3 樋口 金占 4 今井 克義 5 村山 誠一
6 中条 耕二 7 梨本 清一 8 高橋 彰雄

◎上半期皆出席（1991.7.1~1991.12.3）

1 芦田 義重 2 羽賀 一夫 3 長谷川博一 4 早川 龍雄 5 樋口 金占
6 平松 利朗 7 本間 茂男 8 本間建雄美 9 堀川 正幸 10 五十嵐英雄
11 今井 克義 12 石川 勝行 13 加藤 実 14 小林 満 15 坂内 康男
16 村山 誠一 17 中条 耕二 18 梨木 建央 19 梨本 清一 20 落合 益夫
21 佐藤 啓策 22 佐藤 義英 23 高橋 彰雄 24 山上 茂夫 25 山口 龍二
26 山本 賢 27 山本 充 28 米山 忠俊

2月4日例会：ロータリーを知ろう 中条前会長より卓話

2月11日例会：建国記念につき休会

